

守山まるごと活性化 議事要旨

作成者：菅

会議名： 第4回守山まるごと活性化プランDプロジェクト会議

日時：平成28年8月8日(月)午後2時から

場所：守山会館 2階 大会議室

出席者：伴野学区長、弘光代表、尾田副代表、藤本、宇野、和田
ほたるの森資料館 中島館長、古川

出席者(行政)：地域振興・交通政策課 坪内課長、守山会館 田中館長、菅主事

使用資料：2016年度ホタル講座のご案内

議題

1. 「環境バランス水槽」の設置について
2. 2016年度ホタル講座について

会議要旨

内容

1. 「環境バランス水槽」の設置について

<現在の状態>

- ・7月14日(木)に守山会館に設置。
- ・水温は26度から28度で維持。水は川から汲んだ水を使用している。
- ・ほたる・カワニナの他にメダカとエビを入れている。
- ・水のろ過装置は一度だけ清掃済み。
- ・メダカの餌を与えているが水の汚れは気にならない。
- ・現時点で水の減りが少ないので、まだ一度も水を補充していない。
- ・幼虫の姿を3度ほど確認。食べられたカワニナ(空の貝殻)も確認できている。

<ほたるの森資料館より>

- ・水温について、ほたる・カワニナには問題なし。
- ・メダカはこの水温では少し高いかもしれない。水温調節ができる専用の機械が販売されているが、電気代がかかることと、暖房は発火の危険があるため必要ない。
- ・ほたるの森資料館で冷暖房なしでほたるを飼育した際も、育ったほたるの数に変化はなかった。
- ・幼虫は夜行性なので昼間はあまり姿を見せないかもしれない。
- ・カワニナにもメダカの餌を与えると良い。
- ・おそらく現時点でほたるは体長5ミリ程度。8月末頃に、早いものは10ミリ前後になると予想される。
- ・ほたるはカワニナ以外の貝も食べるが、カワニナを食べているホタルの方が段違いに成長が良い。

<意見交換>

- ・つどいで水槽を展示したいが、その頃はほたるの体長はどうか。
→15ミリほどになっていると思われる。幼虫のみ別の容器に移し、見てもらいやすくしても良い。
- ・つどいで展示する水槽は会館に設置している環境バランス水槽を持っていくのか。
→自前の水槽の方が説得力はあるが、水を抜いて運ぶ手間があるので検討してもらいたい。

(裏面に続く)

決定事項

次回以降ホタル講座の受講内容を会議にて報告し、共通理解を行う。
学区民のつどいで展示内容・水槽を持っていくかどうかを検討していく。

次回以降について

平成28年9月8日(木)午後2時から

会議要旨

内容

2. 2016年度ホタル講座について

2016年9月から2017年3月まで月一回のペースで、ほたるの森資料館でホタル講座を実施。毎回土曜日を予定しており、全8回通して受講していただく。

受講者10人程度を予定。ゲンジボタルを中心にした座学・幼虫飼育に係る実践的な内容。

最終回ではほたるの上陸(成虫になる前に光りながら陸に上がってくる様子)を実際に見てもらう。

ホタル講座については毎年広報やHPにて情報発信している。

→代表として館長・学区長・和田さん申し込み。次回以降、受講内容の報告を行う。

※ほたるの森資料館よりカワニナの稚貝をたくさんいただいた。